

知識は 旅をする

千葉県立東部図書館だより

2025年6月

第83号



『浅倉一代記 浅倉当吾 妻子との別れの図』

一勇斎 国芳／画

出典：「菜の花ライブラリー」千葉県デジタルアーカイブ

〈講座案内〉

文学講座

月 日：**8月28日(木)**

開催時間：**午後2時～4時**

講師：**能楽師 安田 登**

参加費：**無料**

📌 詳細 📌 決まり次第、千葉県立図書館ホームページ・チラシ・Xなどでお知らせします。

📌 出身地が千葉県銚子市、千葉県に縁のある能楽師 安田 登 講師をお招きします。
当日は、吉田 東伍 著『世阿弥十六部集』を題材にお話しいたします。
皆様のご参加を お待ちしております。

〈ガラス展示コーナー〉 @休憩コーナー手前

テーマ 「能楽 X 文学」

「能楽」は、「能」と「狂言」とあわせた日本の伝統芸能です。

2001年に、ユネスコ無形文化遺産にも登録されている

「和製ミュージカル」でもあります。

能楽に関する資料や、能楽と文学が重なり合う資料を集めてみました。

読書を通して、日本の伝統芸能を味わってみませんか。

展示期間：**5月17日(土)～8月31日(日)**



千葉県立図書館
Web サイト
PC・スマホ



千葉県立図書館
Web サイト
携帯電話



千葉県立図書館
X (旧 Twitter)



<図書館から世界(ニュース)が見える>

#としよせか

★図書館から世界(ニュース)が見えるってなあに・・・

図書館から世界が見える
(ニュース)

世の中で話題になっているニュース等について知り、
考えるためのヒントを得られるような資料情報をご紹介します。

千葉県立図書館では、

随時、「図書館から世界(ニュース)が見える」、

通称「としよせか」という資料案内を作成しています。

世の中で話題になっているニュースや、社会的な問題の解決にとり組んだり、文化への理解を
深めたりする際、考えるためのヒントを得られます。

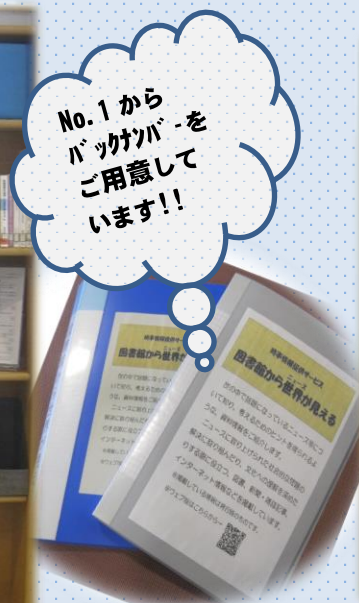
図書・新聞・雑誌記事・インターネット情報などを掲載しています。

☆過去の発行テーマ：「発酵」、「子ども食堂」、「空き家問題」など

1つのテーマについて、図書館資料等を用いて、探究してみませんか？



【 東部図書館・開架棚 】



No. 59 アニマルウェルフェア



No. 65 韓国現代文学



詳細



図書館から世界(ニュース)が見える 千葉県立図書館

<https://www.library.pref.chiba.lg.jp/reference/toshoseka/index.html>



<図書館プチ探索>

館内には「知識は旅をする」と題された
レリーフが飾られています。

☆1998 年 レリーフ、彫刻制作がされました。

このき みく お
制作者：此木 三紅大

此木 三紅大氏は、千葉県匝瑳市のアトリエを
「松山庭園美術館」として公開しています。

ご来館の際に、みつけてみてください 00

— 知識は旅をする —

1. 本を開くと 知識が飛び出す
2. 知識は 生命の海を渡り
3. 空を旅する
4. 空には鳥が 海には波が
5. 知識は人々に降り注ぎ さらに旅を続ける
6. 人は 愛と英知に満ちあふれ
7. 英知は創造の秩序をもたらす
8. 人は その創造の船に乗り 世界を旅する
9. 世界は未来の希望にあふれ
10. 生命尊厳の輝く文化を築いていきます

レリーフ制作文

此木 三紅大

1998 年

『EXPO70 伝説
日本万国博覧会アンオフィシャル・ガイドブック』
メディアワークス 1999 [60691/4]

今まさに、大阪市の夢洲で「大阪・関西万博2025」が開催されていますが、今を遡ること55年前の1970年にも「大阪万博」が開催されていました。

この本では、俳優のリリー・フランキーさんやNHKの「新プロジェクトX〜挑戦者たち」の語りで有名な俳優・田口トモロヲさんなど、多数の著名人が万博に関する思い出を寄稿しています。また、当時の各パビリオンの写真や、今回最新型が展覧されている「人間洗濯機」の1970年時の展示の様子も紹介されています。

55年の時を経て、万博の内容は大きく様変わりしました。その変化をこの本で確かめてみてはいかがでしょうか？

本で楽しむ 大阪・関西万博

図書館ぶらり散歩 (63)

『大阪弁の詰め合わせ あかん〜わや』
わかぎふ/著 講談社 2003 [81863/5]

万博開催地である大阪といえば「大阪弁」ということで、日常の大阪弁会話を学べる一冊を紹介します。

この本では、それぞれの言葉に対して、標準語訳とそれにまつわる著者の体験エピソードが面白く語られており、言葉の意味を楽しく理解できるだけでなく、大阪人の人柄を感じることもできます。「人を褒めるときと責めるときに同じ言葉を使う傾向がある」「日常会話の間が少しでも違うと、途端にリズムを失いニュアンスを変えてしまう」など、大阪弁ならではの情報も！

50音順に紹介されているので、知っている大阪弁から探したり、「なんぼ」「なんぼのものじゃい」「なんぼもらえるの」と同じ言葉による表現や使われ方の違いを比べて読んだりするのも面白いと思います。

『日本万国博覧会パビリオン制服図鑑
EXPO'70 GIRLS COLLECTION』
大橋博之/編著 河出書房新社 2010 [60691/21]

1970年の大阪万博は「人類の進歩と調和」というテーマを制服にも反映し、未来志向の技術を制服デザインに施していました。

この本では、斬新でユーモアに溢れた制服を着用しているスタッフの写真を多数掲載し、制服の素材・色・特徴・デザイン決定の背景なども紹介されています。

カラフルで個性的な制服デザインは、高度経済成長期の活気や未来への希望を漂わせていて、前回の大阪万博を体験した世代には回顧録として、未体験世代には70年代のレトロフューチャーなポップカルチャーを知る貴重な資料として楽しめることでしょう。



2025 年日本国際博覧会(略称「大阪・関西万博」)が、4月13日(日)〜10月13日(月)まで大阪市内で開催されています。これにちなんで、今号は万博や大阪に関する本を紹介します。

『秘境国 まだ見たことのない絶景』
アマナイメージズ/[ほか]写真
パイインターナショナル 2011 [29087/15]

多くの国と地域がパビリオンを出展する万博は、各国の文化や自然を手軽に味わえるのも魅力の一つです。その中にはあまり有名でない地域もありますが、そんな「魅惑的な穴場スポット」を知る楽しみを同じように味わえるのがこの本です。

こちらはいわゆる「秘境」と呼ばれる国や地域を紹介したのですが、美しい写真とともに、各国が抱える様々な問題や悲しい歴史と今の姿、そして目指す未来が語られています。世界の多様な在り方を知ること、万博が目指す「持続可能な社会」についても考えるきっかけになれば幸いです。

図書館職員向け研修会 報告



県立図書館では、図書館サービスの一層の向上を図るため、県内図書館職員のスキルアップに資するよう、様々な研修会を開催しています。受講方法は、会場参加と Zoom によるオンライン受講から選べる形式にしました。令和 6 年度に開催した職員向け研修会についてご紹介します。

課題解決支援サービス研修会

「現場で役立つ 図書館の諸問題 に対する法的対処の基礎」

講師 鐘水 三千男（やりみず みちお）氏

令和 6 年 12 月 4 日（水）



図書館運営では様々なサービスを提供する中で、対応に困難を要するような事例が発生することがあります。そこで、現場で働く職員として身に付けておきたい適切な対応方法や基礎知識について、図書館をめぐる法的な観点から実例を交えつつ、お話ししていただきました。

参加者からは、「今まで疑問に思いながら行っていた実務について、法の根拠を詳しく知ることができて、よかった」「図書館で起こる問題に対して、法律の観点から、解決策を考える視点を増やすことができた」「実際に起こった事例などを使い、対応の考え方のポイントをわかりやすく、また詳しく説明してくれたので、とても理解しやすかった」といった感想があがり、大変好評でした。

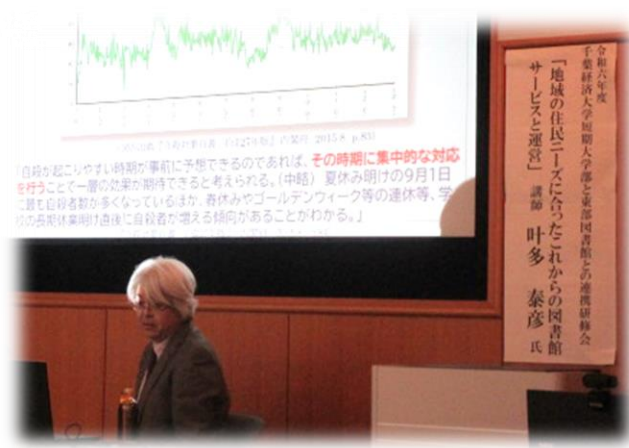
千葉経済大学短期大学部と 千葉県立東部図書館との連携研修会

「地域の住民ニーズに合った これからの図書館サービスと運営」

講師 叶多 泰彦（かのうだ やすひこ）氏

千葉経済大学短期大学部教授

令和 7 年 1 月 30 日（木）



市町立図書館が、これからの地域社会の中で果たすべき役割について学び、考えました。

時代の要請の変化に対応しながら、図書館のビジョンを示すこと、地域の知恵としての図書館を地域ごとに工夫することの大切さなど、様々な示唆に富む内容で講義をしていただきました。

参加者からは、「プレゼンテーションもわかりやすく、今後の図書館のあるべき姿について深く考えるきっかけになった」「予算が少ない町立図書館のサービスを考える糸口を頂けた」「身近な図書館の話から海外の図書館の話まで、具体例がとてもわかりやすかった」といった感想があがるなど、大変好評でした。

編集後記

今回は「図書館から世界が見える」の紹介や、地元の図書館が抱える様々な課題に対応した研修会など、課題解決のための様々な図書館の取り組みが紹介されています。地味だけれども大事な活動なので、この機会に知っていただければ幸いです。



千葉県内図書館
横断検索

図書館だより「知識は旅をする」
2025 年 6 月発行 第 83 号

編集・発行：千葉県立東部図書館
〒289-252 千葉県旭市ハ349
電話：0479-62-7070 / FAX：0479-62-7466